



保証書付

# ハイバックガード洗面器

(Y)L-A955系 (Y)L-A951系

## 取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき

誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。

不適切な使用により事故が生じた場合、

当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

## もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称	7
ご使用前に	8
ご使用方法	10
水石けんの補給方法	12
凍結の恐れがある場合	13
バックアップ用乾電池の寿命と交換	14
日常のお手入れ	16
定期的なお手入れ	21
定期的な部品交換のお願い	26
修理を依頼される前に	27
アフターサービスについて	29
仕様	30
保証書	裏表紙

## 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### 用語および記号の説明

**警告** …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

**注意** …… 「取扱いを誤った場合に使用者が軽傷を負うかまたは物的損害<sup>\*</sup>のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



…… 「注意しなさい！」（上記の「警告」、「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



禁止

…… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



分解禁止

…… 「分解してはいけません！」



水場使用禁止

…… 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」



接触禁止

…… 「指示した場所には触れてはいけません！」



指示実行

…… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

# ⚠ 警告

 禁止	<p><b>【自動水栓AC100Vタイプの場合】</b> ガタついているコンセントは使用しないでください。 ※火災や感電の原因になります。</p>	 禁止	<p><b>【自動水栓AC100Vタイプの場合】</b> タコ足配線はしないでください。 ※発火の原因になります。</p>
	<p><b>【自動水栓AC100Vタイプの場合】</b> 交流100V(50/60Hz)以外では使用しないでください。 ※発火、ショート、感電の原因となります。</p>		<p><b>【自動水栓アクエナジータイプの場合】</b> アルカリ乾電池を充電しないでください。 ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因となります。</p>
	<p><b>【自動水栓の場合】</b> 電源プラグや機能部に水をかけないでください。 ※電気製品ですので、火災、感電の原因となります。</p>		<p><b>【自動水栓アクエナジータイプの場合】</b> アルカリ乾電池を水の中に入れてしないでください。 ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因となります。</p>
	<p><b>【自動水栓AC100Vタイプの場合】</b> 電源プラグを濡れた手で触れないでください。 ※感電の原因になります。</p>		<p><b>【自動水栓アクエナジータイプの場合】</b> アルカリ乾電池を加熱したり、火の中に投げ入れないでください。 ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因となります。</p>
	<p><b>【自動水栓AC100Vタイプの場合】</b> 雷が発生しているときは、電源プラグに触らないでください。 ※感電の原因になります。</p>		<p><b>【自動水栓アクエナジータイプの場合】</b> アルカリ乾電池を強制放電しないでください。 ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因となります。</p>
	<p><b>【自動水栓AC100Vタイプの場合】</b> 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 ※発火、ショート、感電の原因になります。</p>		<p><b>【自動水栓アクエナジータイプの場合】</b> 異なる種類の乾電池や新旧の乾電池を一緒に使用しないでください。 ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因となります。</p>
	<p><b>【自動水栓AC100Vタイプの場合】</b> 電源コードと他のコードを一緒に束ねないでください。 ※発火、ショート、感電の原因になります。</p>		<p><b>【自動水栓の場合】</b> センサーコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。 ※コードが破損し、発火、ショート、感電の原因となります。</p>
	<p><b>【自動水栓AC100Vタイプの場合】</b> 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。 ※電源コードが破損し、発火、ショート、感電の原因となります。</p>		<p><b>【自動水栓サーモスタット付の場合】</b> 給湯機器の温度設定は85℃以上で使用しないでください。 ※水栓が破損し、ヤケドや家財を濡らす財産損害発生のおそれがあります。 なお、誤作動などによるヤケド防止のため、60℃給湯をおすすめします。</p>

# ⚠ 警 告

 <b>禁止</b>	<p>小さいお子さまだけの使用は避けてください。          ※ヤケドやケガをする恐れがあります。</p>	 <b>指示 実行</b>	<p>【自動水栓AC100Vタイプの場合】          水栓が故障した場合、コンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。          ※そのまま使用すると発火、ショート、感電の原因になります。</p>
 <b>分解 禁止</b>	<p>修理技術者以外の方は水栓を分解したり、修理・改造は行わないでください。          ※発火、感電、故障、破損の原因となります。          ※異常動作し、ケガをすることがあります。</p>		<p>【自動水栓アクエナジータイプの場合】          アルカリ乾電池を機器に使用するまでの間、または機器から取り外して保管するときなどは、風通しが良く乾燥した、あまり温度の上らない場所に保管してください。          ※温度が高いと乾電池に露（水分）がつき、ショートすることがあります。また、高温下に長い間放置されると性能が低下します。</p>
 <b>水場 使用 禁止</b>	<p>バスルームなどの水がかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気が多い場所では使用しないでください。          ※発火、ショート、感電の原因となります。</p>		<p>【自動水栓アクエナジータイプの場合】          アルカリ乾電池の液が漏れたときは、液をきれいに拭き取ってください。万一、液が体についたときは、水でよく洗い流してください。漏液したアルカリ乾電池は使用しないでください。          ※漏れた液が残っていると、故障の原因となります。</p>
 <b>指示 実行</b>	<p>【自動水栓AC100Vタイプの場合】          電源プラグをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。          ※発火、ショート、感電の原因になります。</p>		<p>【自動水栓サーモスタット付の場合】          給水圧力は、必ず給湯圧力以上にしてください。          ※正常な温度調節ができなくなり、ヤケドをする恐れがあります。</p>
	<p>【自動水栓AC100Vタイプの場合】          電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。          ※発火、ショート、感電の原因になります。</p>		<p>【自動水栓サーモスタット付の場合】          ご使用になる前に、必ず素手で適温であることを確かめてください。          ※不意に高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。</p>
	<p>【自動水栓AC100Vタイプの場合】          電源プラグにホコリがたまらないよう、定期的に電源プラグを抜き、乾いた布でホコリを拭き取ってください。          ※電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。</p>		<p>【自動水栓サーモスタット付の場合】          温度調節ハンドルの表示で、湯温を確かめた後、吐水してください。          ※高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。</p>



# 警告



指示  
実行

【自動水栓サーモスタット付の場合】  
温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので、ゆっくり回してください。  
※高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。



指示  
実行

ストレーナーの掃除をする際は、いきなりストレーナーを取り外さないで、止水栓または流量調節栓を閉めてから行ってください。  
(P.21～P.22参照)  
※閉じずに作業を行うと水が噴出し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

# ⚠ 注 意

 禁止	<p>水道水および飲料可能な井戸水以外は使用しないでください。 ※商品の内部腐食により、発火、ショート、感電の原因となります。</p>	 禁止	<p>洗面器にぶら下がったり、体重をかけたりしないでください。 ※洗面器が破損して、ケガをする恐れがあります。</p>
	<p>直射日光が当たる場所では使用しないでください。 ※誤作動により、予期せぬ事故の原因となります。</p>		<p>洗面器に熱湯を注がないでください。 ※洗面器が破損してケガをしたり、水漏れのため家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
	<p>商品が破損したり、ガタついたり、あるいは取り付けがゆるんだ状態でのご使用はしないでください。すぐにお取り替えや修理依頼をしてください。 ※落下の恐れや破損部位でケガをする恐れがあります。</p>		<p>陶器のお手入れには次の洗剤を使用しないでください。 ・強いアルカリ性洗剤、フッ素系洗剤、研磨剤入りの洗剤 ※陶器表面を傷つけてしまいます。 ・撥水作用や表面コート作用のある洗剤、お掃除道具 ※陶器表面を成分が覆ってしまい防汚性能が発揮できなくなります。</p>
	<p>トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用ウエットティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。 ※発火、ショート、感電、故障の原因となります。</p>		<p>ハンドル水栓は水専用の水栓です。給湯器への接続は行わないでください。</p>
	<p>商品にもたれたり、たたいたり、強い衝撃を与えたり、硬いものをぶつかけたり、冷水・熱湯などをかけたりしないでください。 ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。</p>		<p>吐水口先端に重い物を下げたり、力をかけたりしないでください。 ※摩耗・変形などで部品の寿命が短くなり、漏水の原因となります。</p>
	<p>吐水口をふさいだ状態で使用しないでください。 ※吐水口部から水が侵入し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>		<p><b>【水石けん付の場合】</b> 押しボタンを回転させないでください。 ※押しボタンが正常に作動しません。誤って回転させた場合は、正常な押しボタンの位置に戻してください。</p>
	<p>洗面器の上に乗ったり重いものを載せたりしないでください。 ※変形や破損してケガをする恐れがあります。</p>		<p><b>【水石けん付の場合】</b> 水石けん容器に強い力や衝撃を与えないでください。 ※袋ナット、水石けん容器が破損し、水石けん容器の落下の原因になります。</p>
	<p><b>【水石けん付の場合】</b> 吐出口や押しボタンに強い力や衝撃を与えないでください。 ※故障や液漏れの原因になります。</p>		

# ⚠ 注 意



接触禁止

洗面器にひびが入ったり、割れた場合、破損部には素手で触らないでください。  
※破損部でケガをする恐れがあります。早めに交換してください。

感知範囲内に障害物が入らないようにしてください。  
※誤作動により、予想せぬ事故の原因となります。

床に落ちた水や洗剤などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取ってください。  
※放置しておくとも床にシミを作ったり、腐らせたりする恐れがあります。

定期的に、配管の漏水やガタツキがないか確認してください。  
※部品破損によりケガをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。



指示実行

**【自動水栓AC100Vタイプの場合】**  
長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。  
※誤作動や故障などにより、予想せぬ事故の原因となります。

泡沫吐水となっているため、吐水流量が少なく、排水管が詰まりやすくなる可能性があります。定期的に排水管のお掃除をしてください。

**【ハンドル水栓の場合】**  
水圧が高いところで使用される場合は、止水栓を絞ってご使用ください。  
※吐水量が多いと、ハンドルの吐出量調節がしにくい場合があります。  
※流量の調節の仕方は、P.8を参照してください。

**【自動水栓サーモスタット付の場合】**  
月1回は、温度調節ハンドルを回してください。  
※温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると、サーモスタットに水アカなどが付着し、温度調節機能が損なわれる恐れがあります。

オーバーフロー穴はありません。あふれ防止のため、吐水中はその場を離れないでください。  
※漏水により家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

**【ハンドル水栓の場合】**  
配管からの漏水を起こすことがありますので、ハンドル操作の急閉止はしないでください。  
※漏水により家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。



指示実行

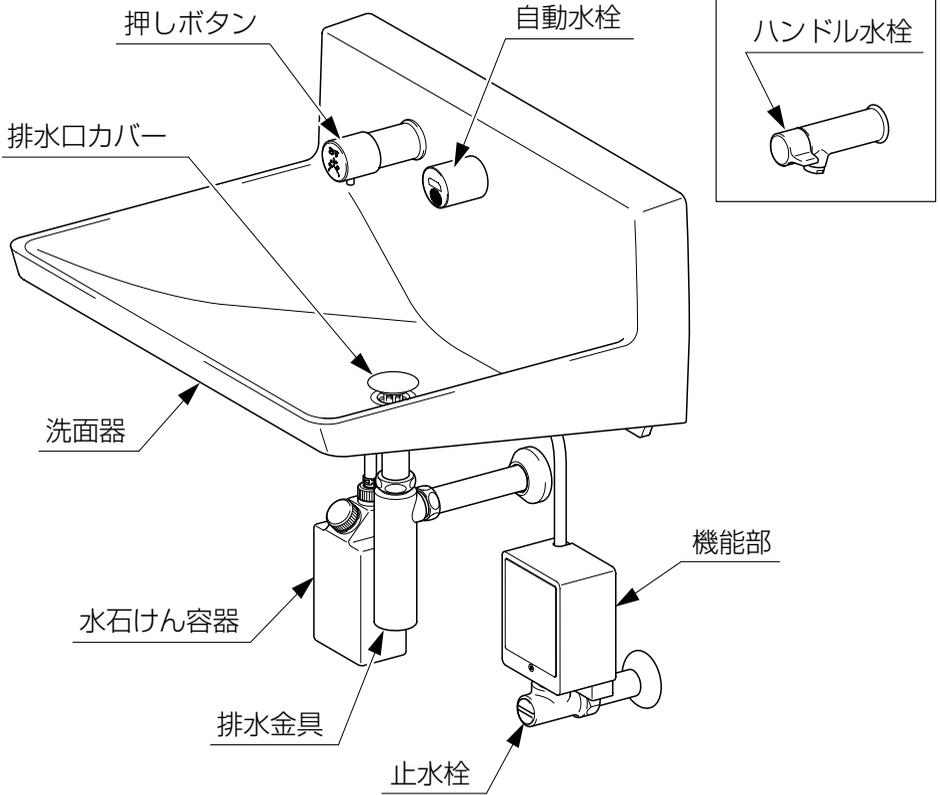
**【ハンドル水栓の場合】**  
レバーハンドルを操作するときは、ゆっくり動かしてください。  
※急に操作すると音が出たり、吐出温度が急に変わります。  
※急な操作を行うと、洗面器の外へ水が飛び出る恐れがあります。

凍結の恐れがあるときは、凍結予防の措置を行ってください。  
(P.13参照)  
※変形したり故障して漏水の原因となります。  
※凍結による破損は保証期間内であっても有料修理となります。

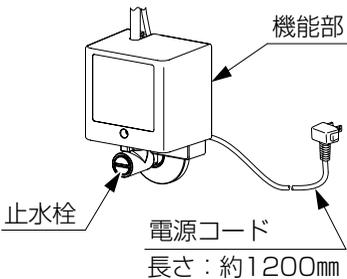
凍結の恐れがある場合は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。  
※水栓が凍結すると部品が破損し、漏水の原因となります。配管部などに保温材を巻いてください。

# 各部の名称

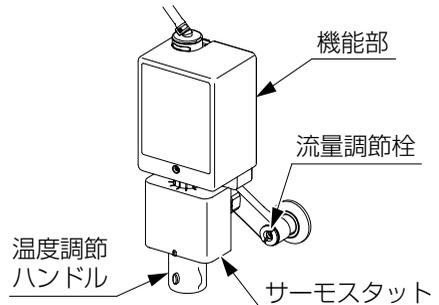
## 【自動水栓アクエナジータイプの場合】



## 【自動水栓AC100Vタイプの場合】



## 【自動水栓サーモスタット付の場合】



※ご使用いただく水栓は上記イラストと外観が異なる場合があります。  
※寒冷地用は「凍結の恐れがある場合」の項を参照ください。

## ご使用前に

### 【自動水栓の場合】

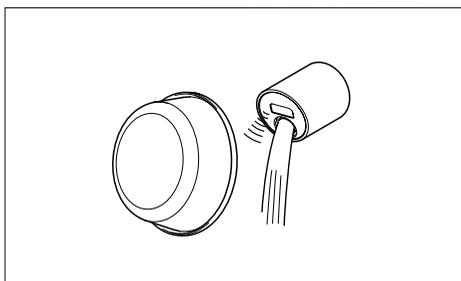
#### ●初期通水の注意

(1) 手を差し出し、センサーを感知させ、水を洗面器で受けます。

(2) 通水止水を5回繰り返します。

※初期通水時には、洗面器等で数回水を受けてください。

※水栓内に空気が残っていると、空気を巻き込みながら、吐水口から水が飛び散る恐れがあります。

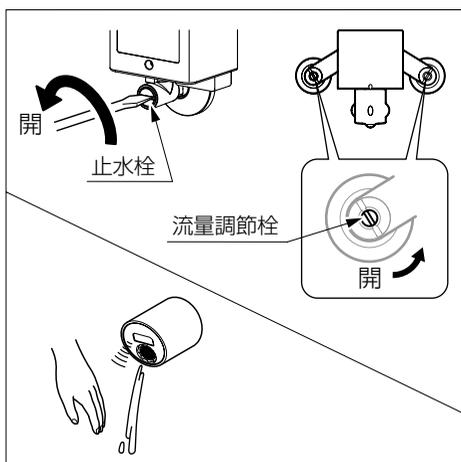


#### ●流量の調節

### 【自動水栓の場合】

止水栓または流量調節栓を全開にしてください。

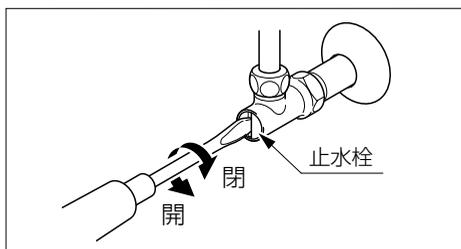
※節水のため定流量弁を内蔵していますので、一定以上の流量（約3L/分以上）は出ません。



### 【ハンドル水栓の場合】

水栓ハンドルを全開にした状態で、止水栓を調節し、吐水量を調節してください。

※流量の目安は500mLの容器をいっぱいにするのに約6秒～8秒です。



## ●流量が不足している場合の調節

### 【自動単水栓の場合】

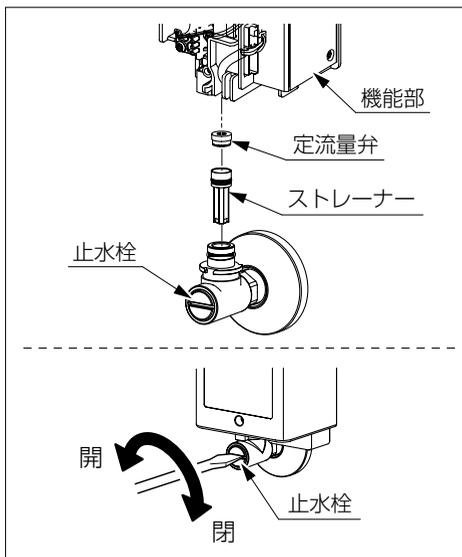
- (1) 低圧現場で流量が不足する場合は、定流量弁を取り外してください。

(P.21、ストレーナーの掃除参照)

※水が垂れる場合があるため、止水栓の下にタオルなどを置いてください。

- (2) 定流量弁を取り外したあと、センサーに手をかざして水を出しながら、流量の調節を行ってください。

※流量の目安は500mLの容器をいっぱいにするのに約10秒～15秒です。



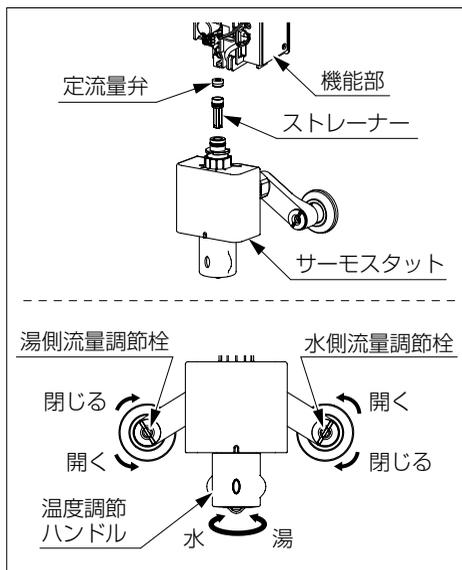
### 【自動水栓サーモスタット付の場合】

- (1) 低圧現場で流量が不足する場合は、定流量弁を取り外してください。

(P.22、ストレーナーの掃除参照)

※水が垂れる場合があるため、サーモスタットの下にタオルなどを置いてください。

- (2) 定流量弁を取り外したあと、センサーに手をかざして水を出しながら、温度調節ハンドルを水側いっぱいまで回し、吐水流量を確認しながら、マイナスドライバーで水側の流量調節栓を調節します。



その後、温度調節ハンドルを湯側いっぱいまで回し、湯側の流量を確認しながら、湯側の流量調節栓を調節します。

※流量の目安は500mLの容器をいっぱいにするのに約10秒～15秒です。

## ご使用方法

### 【自動水栓の場合】

#### ●センサーによる自動吐水

吐水口の下に手を差し出すとセンサーが感知し吐水します。手を引くと約1～2秒後に止まります。

※1分間吐水が続くと自動的に止水します。再び吐水させたいときは、一度手を引き、再び手を差し出します。

※センサーは赤外線式です。赤外線を透過してしまうガラス製品は感知できません。また、ステンレス製およびメッキを施したものも感知しないことがあります。感知範囲に手をかざしてご使用ください。



### 【自動水栓サーモスタット付の場合】

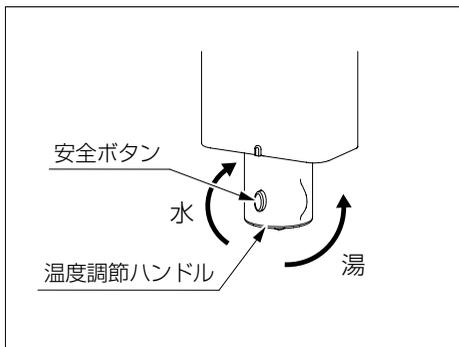
#### ●温度の調節

温度調節ハンドルを左に回すと高温（最高約50℃）に、右に回すと低温（水温）になります。

※安全ボタンの働きで高温側に回すと「40」の表示のところで一度温度調節ハンドルが止まります。

40℃以上の吐水温度が必要な場合は、安全ボタンを押しながら回してください。

※給水温度は季節を通じて一定ではありません。この温度変化により、ハンドルの位置と吐水温度が合わなくなることがあります。一年を通じて快適にご使用いただくために、給湯器の設定温度を「夏は低め」「冬は高め」に設定することをおすすめします。

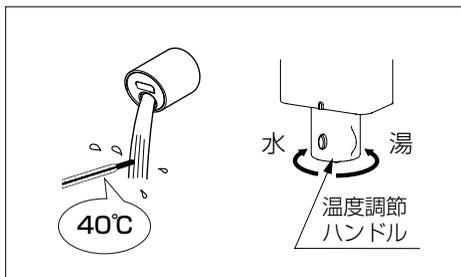


## 【自動水栓サーモスタット付の場合】

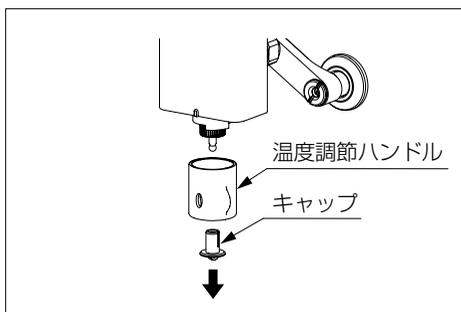
### ●温度調節ハンドルの調整の仕方

温度調節ハンドルの温度目盛りと吐水温度が合わない場合は、温度調節ハンドルの調整を行ってください。

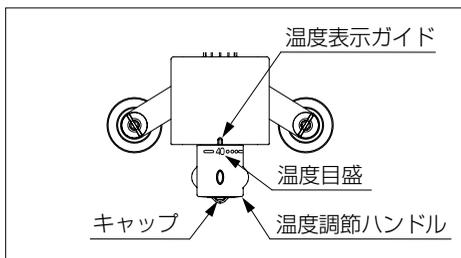
- (1) ハンドルの目盛を気にせず、40℃の湯が出るように温度調節ハンドルを回します。



- (2) 湯を出すのを止め、マイナスドライバーでキャップを外した後、温度調節ハンドルが回転しないように注意しながら真下に抜き取ります。



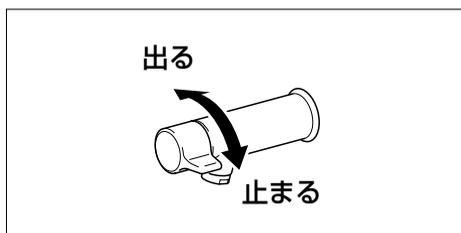
- (3) 温度調節ハンドルの目盛り「40」が温度表示ガイドの下にくるようにハンドルを取り付け、キャップをはめ込みます。



## 【ハンドル水栓の場合】

### ●水栓の操作

レバーハンドルを左に回すと吐水し、右に回すと止水します。



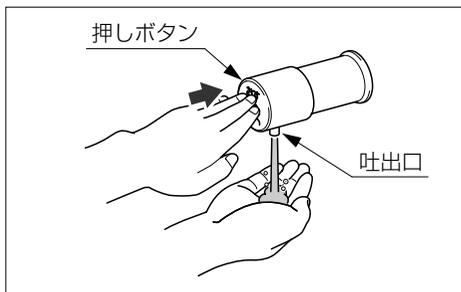
## 【水石けん付の場合】

### ●水石けんの吐出と停止

押しボタンを押すと水石けんが吐出します。

※吐出口をふさいだり、吐出口をのぞきこんだりしないでください。

※万一、目に入った場合は、すぐに多量の水で洗ったあと、すみやかに医師の診察を受けてください。



## 水石けんの補給方法

- 使用可能な水石けん液は、弊社ホームページをご確認ください。



※使用可能な水石けん液以外のものを使用されますと故障の原因になります。

※使用可能な水石けん液以外のものを使用され不具合が発生した場合当社として責任を負いかねます。

※クレゾール等の消毒液は使用しないでください。故障の原因になります。

使用可能な水石けん液の中で、AC-30828（シャボネット ユ・ム P-5、内容量：5kg）とAC-23269（シャボネット ユ・ム P-5、内容量：18kg）はLIXILで取り扱っています。  
LIXILの公式オンラインショップでもご購入いただけます。



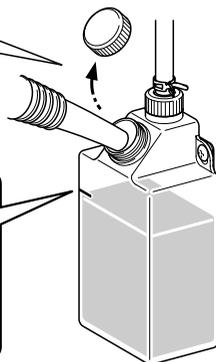
- あらかじめ薄めた水石けん原液を先に入れてください。  
水石けん原液を先に入れ、後から水を入れると、吐出しなくなることがあります。
- 水石けんを補給する容器はきれいなものを使用してください。洗剤の容器等を使用すると、故障の原因になります。
- 推奨比率と異なる比率の液を使用しないでください。吐出しなくなることがあります。
- ゴミや異物が入った水で水石けんを薄めないでください。詰まり、故障の原因になります。

フタを外して、希釈した  
水石けんを補給する。

**注意**

満水のラインを超えないように補給  
してください。

※水石けんがあふれる可能性があります。



## 凍結の恐れがある場合

水栓や配管が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。また、凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますので、ご注意ください。

凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。

## バックアップ用乾電池の寿命と交換

### ●アクエナジーの発電の仕組み

内蔵された発電機により、使用時の水の運動エネルギーを電気エネルギーに変換します。この電気エネルギーはコンデンサに蓄えられ、水栓の作動エネルギーとして使用されます。

バックアップ用乾電池としてアルカリ乾電池単3形を4本使用します。充電電池は使用しないでください。

### ●使用頻度と電池寿命の関係

使用頻度によっては、発電量より消費電力の方が多くなり、バックアップ用乾電池の寿命が短くなる場合があります。

以下の条件でご使用いただければ発電機+バックアップ用乾電池で約10年間電池交換が不要です。ただし、代表値であり保証値を表すものではありません。

使用流量	1回あたりの使用時間	周囲環境温度	最低使用回数
2.5L/分	5秒	25℃	25回以上/日

#### 【設定条件】

※最低使用回数は均等な時間間隔で使用した回数で算出しています。

※土日祝日などで使用されない場合を考慮すると電池寿命は変動します。

### ●バックアップ用乾電池交換のお知らせ

センサーを感知させても吐水しない場合は電池切れの可能性があります。

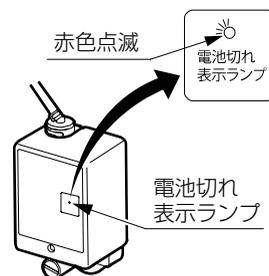
#### 【電池切れの確認方法】

機能部の電池切れ表示ランプが赤色点滅（4秒に1回の間隔）している場合は電池交換が必要です。

赤色点滅は、電池切れ後、約1週間続きます。赤色点滅しない場合でも正常に作動しないときは電池切れの可能性があります。電池交換をしてください。

※付属の電池は施工時の動作チェック用のため、一般に市販されている電池に比べ寿命が短い場合があります。

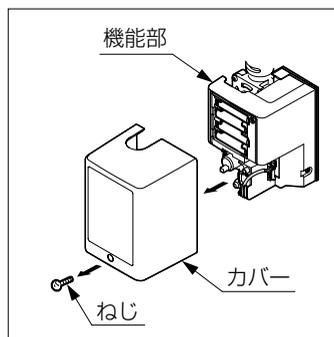
※水栓の使用頻度によっては10年以上電池の寿命がもつ場合がありますが、その場合でも液漏れなどの可能性があるため、10年以内で乾電池の交換をお願いします。



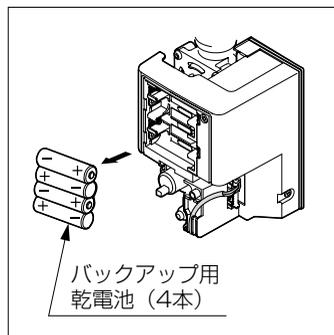
## ●バックアップ用乾電池の交換方法

- (1) プラスドライバーで機能部前面にあるねじを外し、カバーを外してください。

※機能部の内部に水が入らないように注意してください。ねじは専用のものです。必ず付属のねじをご使用ください。



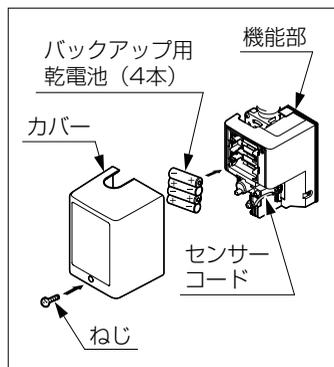
- (2) バックアップ用乾電池を外します。



- (3) 新しいバックアップ用乾電池をプラスマイナスの表示を確かめて取り付けます。

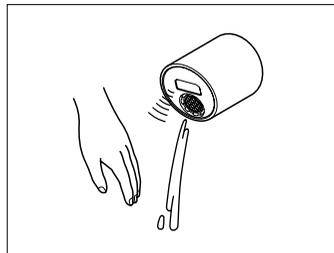
※電池はアルカリ乾電池単3形を4本使用します。新旧、異種の乾電池を混用しないでください。

- (4) カバーを取り付け、ねじで固定します。  
※断線の恐れがあるため、コードを挟み込まないようにしてください。



- (5) センサーに手をかざして水が出るか確認してください。

※電池を入れてから約30秒後にセンサーが反応し水が出ます。



## 日常のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

### ■水栓金具のお手入れ

- センサー部分はこまめに掃除をしてください。汚れの付着が誤作動の原因となります。
- 汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取り、その後水拭きしてください。
- お手入れ後は、水滴や汚れ、洗剤を残さないようから拭きしてください。
- 商品の表面を傷めるおそれのある以下のものは使用しないでください。
  - ・クレンザー、磨き粉などの粒子を含んだ洗剤
  - ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
  - ・研磨粒子入スポンジ、ナイロンたわし、ブラシなど
  - ・シンナー、ベンジンなどの溶剤※ヒビ割れや変形、変色、故障、性能劣化の原因となります。
- お手入れの際、センサーに直接水または洗剤をかけないでください。  
※誤作動や破損、故障の原因となります。
- ナイロンたわし、ステンレスたわし、メラミンフォーム、ブラシなどは使用しないでください。  
※センサーにキズがつくと、正常に作動しなくなるおそれがあります。
- 壁面のタイルなどをカビ取り剤などで洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。
- 着色されたうがい薬などが商品に付いた場合は、商品表面の変色の原因となりますので、すぐに水洗いしてください。
- 変色やキズがついてしまった場合は、お買い求めの取扱店・販売店またはLIXIL修理受付センターへお問い合わせください。
- 水の出口は、常に清潔な状態を保つように心がけてください。泡沫口にゴミがつまり、流量が少なくなったり、水の出が乱れる場合があります。清潔な歯ブラシなどでこまめに掃除をしてください。

### ■洗面器のお手入れ

品番の最初に「Y」がついている洗面器はアクアセラミック仕様です。

(例：YL-XXXX)

ハイパーセラミック仕様の洗面器は「Y」はありません。(例：L-XXXX)

お掃除はアクアセラミック仕様同様のお手入れをしてください。

## ●アクアセラミック仕様の場合

アクアセラミックは親水性が高く、鉢面に付着した汚れが落ちやすいですが、お掃除が不要になるものではありません。陶器表面に汚れが残ってしまう場合があります。定期的なお掃除をお願いします。

## ●次の洗剤、道具は使用しないでください。

- 強いアルカリ性の洗剤または漂白剤、フッ素系洗剤（フッ化水素、フッ化アンモニウムを含む）  
※陶器表面が侵され、アクアセラミックの機能が損なわれます。
- 金属製のブラシや研磨剤入りの洗剤、お掃除道具  
※陶器表面が傷つき、アクアセラミックの機能が損なわれます。
- 撥水作用や表面コート作用がある洗剤やお掃除道具  
※成分に陶器表面が覆われてしまいアクアセラミックの効果が発揮できなくなります。



- 使用によって撥水してしまった場合は、メラミンスポンジや食器用中性洗剤で掃除することにより効果を復元できます。

## ■KILAMICについての注意

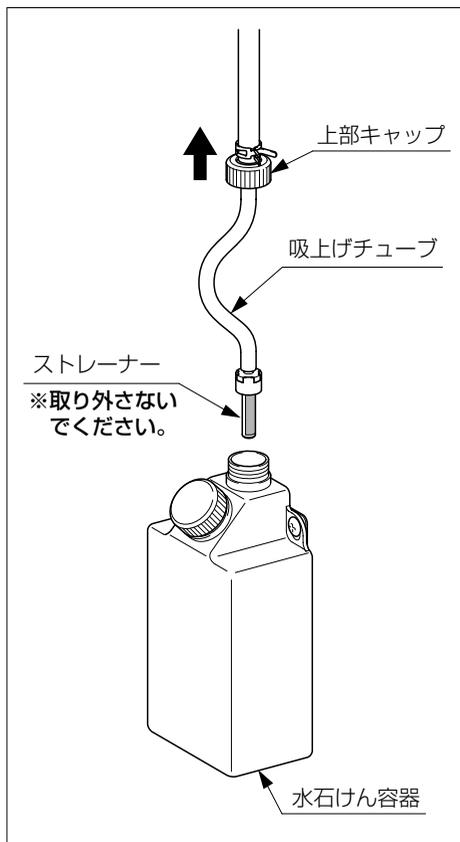
- KILAMIC抗菌商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ・油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては十分な抗菌効果を発揮できません。
- KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。したがって感染などが防げるわけではありません。
- 抗菌製品技術協会の抗菌製品規格SIAAに適合した商品です。  
KILAMIC抗菌商品は、経済産業省と抗菌製品技術協議会（SIAA）の推進によって抗菌JIS規格（JISZ2801）からISO規格（ISO22196）になりました。

## ■水石けん容器のお手入れ

水石けん容器のストレーナーが詰まると吐出量が減り、十分な機能が果たせなくなります。下記の要領で、定期的に掃除を行ってください。

- (1) 上部キャップをゆるめてください。
- (2) 吸上げチューブをゆっくり引き出してください。
- (3) 吸上げチューブ先端のストレーナーを十分に水洗いしてください。

※メッシュ部分は強くこすらないでください。  
破れの原因となります。



## ■排水トラップのお手入れ

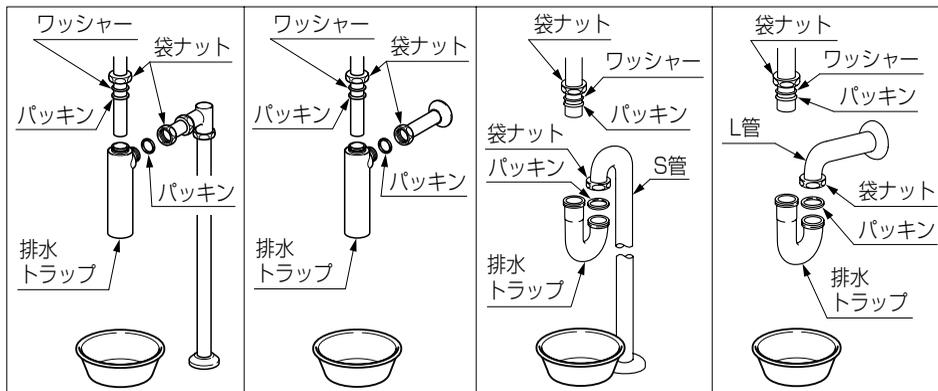
- 洗面器の水はけが悪くなった際は、市販の排水管洗浄剤(中性または弱アルカリ性)でお手入れしてください。  
※お手入れ後は洗浄剤が中に残らないよう、水で十分に洗い流してください。

### 注意

洗面器に酸性・アルカリ性の洗剤や薬品、油類を流さない。

※洗面器排水管を痛め、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の原因になります。

- 排水管洗浄剤を使用しても水はけが良くならない場合は、下記手順で排水トラップの掃除をしてください。



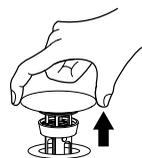
- (1) 排水トラップの真下に配管内の封水を受ける容器を置きます。
- (2) 袋ナットをゆるめて排水トラップを取り外し、ゴミを取り除きます。
- (3) 排水管の掃除を行った後、再度ナット部をモーターレンチ等で締め付けます。  
 ※パッキンの入れ忘れがないように注意してください。漏水の原因となります。  
 ※袋ナットとパッキンのはめ合いは、きつめになっていますので、袋ナットをねじりながらはめ込んでください。  
 ※袋ナットはモーターレンチ等でしっかり締め付けます。締め付けがゆるいと、漏水やトラップの脱落の恐れがあります。

### 注意

上記確認を怠ると、排水口から下水の臭いが漏れてくることがあります。お手入れ後は必ず水を流して確認してください。

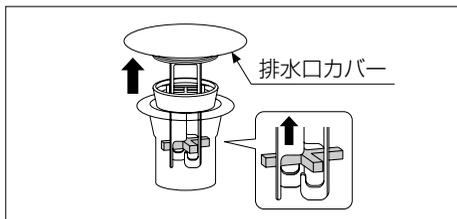
## ■排水口のお手入れ

排水口などを清掃する際は、排水口カバーを上を持ち上げてください。

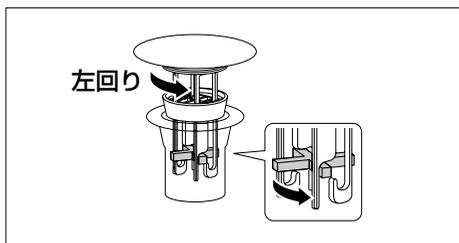


### ●取り外して清掃する場合

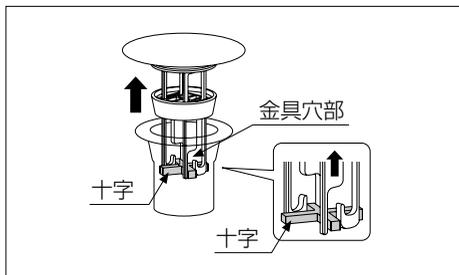
- (1) 排水口カバーが止まるところまで引き上げ、少しだけ下に戻します。



- (2) 排水口カバーを左回りにゆっくと、十字にあたるまで回転させます。  
※排水口カバーに無理な力を加えないでください。

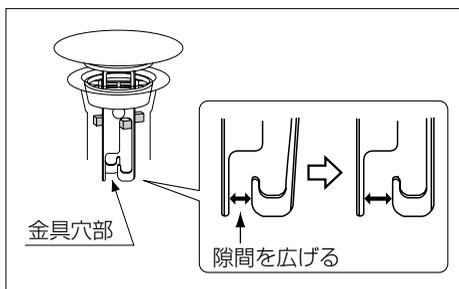


- (3) 上に引き上げると、金具穴部が排水金具の十字から抜けて外れます。



- (4) 取り付けは(1)から(3)を逆の手順で行い、排水口カバーを元に戻します。

※外しにくくなったり、外れなくなった場合は、ラジオペンチなどを使用して金具の穴を広げてください。



## ■床のお手入れ

- 使用時やお掃除の際、床に落ちた水や洗剤などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取ってください。
- ※放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりする恐れがあります。

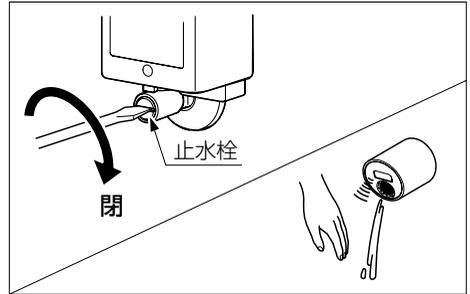
# 定期的なお手入れ

## ●ストレーナーの掃除

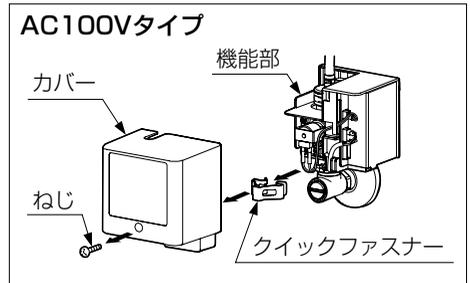
流量が少なくなった場合や吐水が乱れてきた場合は、ストレーナーのゴミ詰まりが考えられます。ときどき次の要領で掃除してください。

### 【自動単水栓の場合】

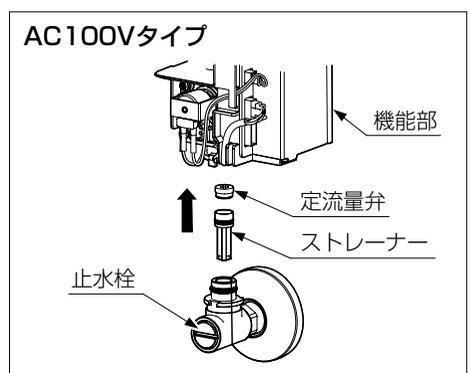
- (1) マイナスドライバーで止水栓を閉めます。
- (2) センサーに手をかざして水を出し、水が止まったことを確認してください。



- (3) プラスドライバーでねじを外し、機能部のカバー、クイックファスナーを取り外してください。



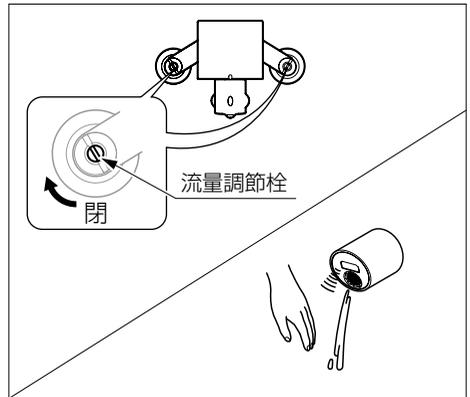
- (4) 機能部を上方向へ持ち上げ、定流量弁、ストレーナーを取り出した後、歯ブラシなどを使ってストレーナーのゴミなどを洗い流します。  
※定流量弁を紛失しないようにしてください。  
※水が垂れる場合があるため、止水栓の下にタオルなどを置いてください。



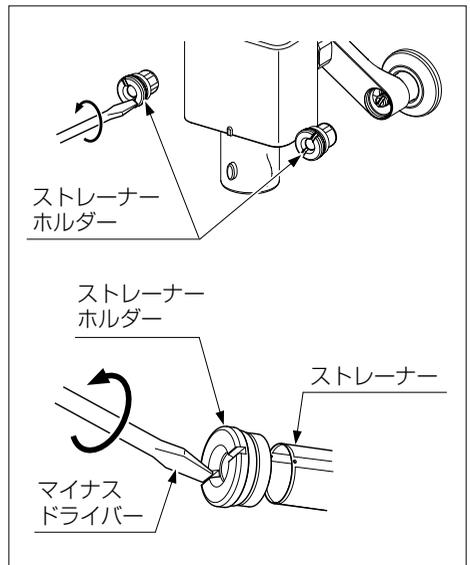
- (5) 取り付けは(1)から(4)を逆の手順で行い、止水栓を元に戻します。  
※定流量弁が取り外してある場合は、止水栓にて適正流量に調節してください。(流量の調節を行う場合、P.8の「流量の調節」を参照してください。)
- (6) センサーに手をかざして水を出し、水漏れしている箇所がないか確認してください。

## 【自動水栓サーモスタット付の場合】

- (1) 湯側、水側の流量調節栓を時計回りいっぱいになじ込みます。
- (2) センサーに手をかざして水を出し、水が止まったことを確認してください。



- (3) マイナスドライバーで流量調節栓外側のストレーナーホルダーを取り外し、ストレーナーのゴミなどを洗い流します。  
※水が垂れる場合があるため、流量調節栓の下にタオルなどを置いてください。



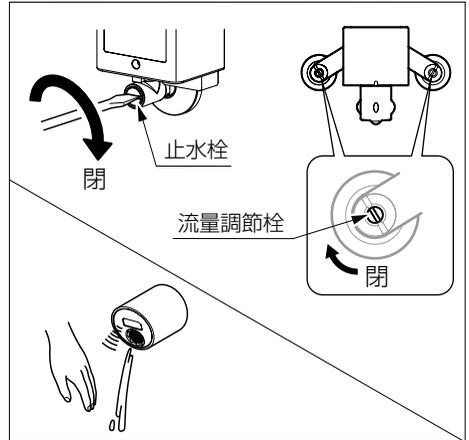
- (4) 取り付けは (1) から (3) を逆の手順で行い、流量調節栓を元に戻します。  
※定流量弁が取り外してある場合は、流量調節栓にて適正流量に調節してください。(流量の調節を行う場合、P.8の「流量の調節」を参照してください。)
- (5) センサーに手をかざして水を出し、水漏れしている箇所がないか確認してください。

## ●泡沫口の掃除

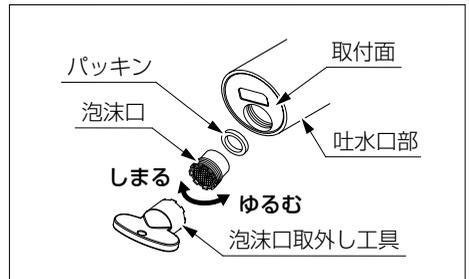
### 【自動水栓の場合】

流量が少なくなった場合や吐水が乱れてきた場合に、ストレーナーの掃除（P.21～P.22参照）を行っても解消されない場合は泡沫口のゴミ詰まりが考えられます。次の要領で掃除してください。

- (1) 止水栓または流量調節栓を時計回りいっぱいめにねじ込みます。
- (2) センサーにかざして水を出し、水が止まったことを確認してください。
- (3) 排水口に部品を落とす恐れがあるため、排水口の上にタオルなどを置いてください。



- (4) 付属の泡沫口取外し工具で泡沫口を回して取り外し、ゴミなどを洗い流してください。

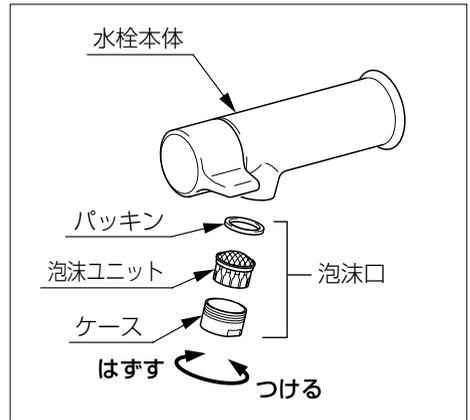


- (5) 取り付けは(1)から(4)を逆の手順で行い、止水栓または流量調節栓を元に戻します。（P.8「流量の調節」参照）  
※パッキンはよじれないように泡沫口の中に入れて、吐水口部に取り付けてください。  
※取り付けの際はねじ山がつぶれないように注意してください。  
※掃除した後は泡沫口をしっかり締め付けてください。
- (6) センサーにかざして水を出し、水漏れしている箇所がないか確認してください。

## 【ハンドル水栓の場合】

吐水口にゴミなどが詰まると吐水量が少なくなります。  
スパナなどの工具でケースをゆるめ、泡沫ユニットを取り外し、掃除してください。

※排水口に部品を落とす恐れがあるため、排水口の上にタオルなどを置いてください。



## 【自動水栓サーモスタット付の場合】

### ●温度調節ハンドルのお手入れ（月1回以上）

温度調節ハンドルを水側にまわして水を出した後、温度調節ハンドルを湯側にまわして湯を出してください。最後に温度調節ハンドルを希望温度に調節してください。

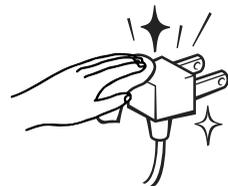


## 【自動水栓AC100Vタイプの場合】

### ●電源プラグの掃除（月1回以上）

電源プラグを抜き、電源プラグに付いたホコリを乾いた布で取り除いてください。

※電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



## ●配管まわりの漏水（年2回以上）

配管まわりに漏水がないか確認してください。

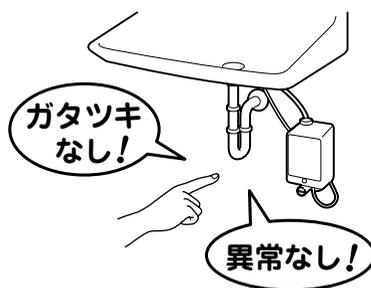
※劣化・摩耗などで部品が破損し、ケガをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。



## ●商品のガタツキ（年2回以上）

水栓本体や配管まわりにガタツキがないか確認してください。

※ガタツキがあるままご使用になると、配管に負担がかかり、漏水の原因となります。



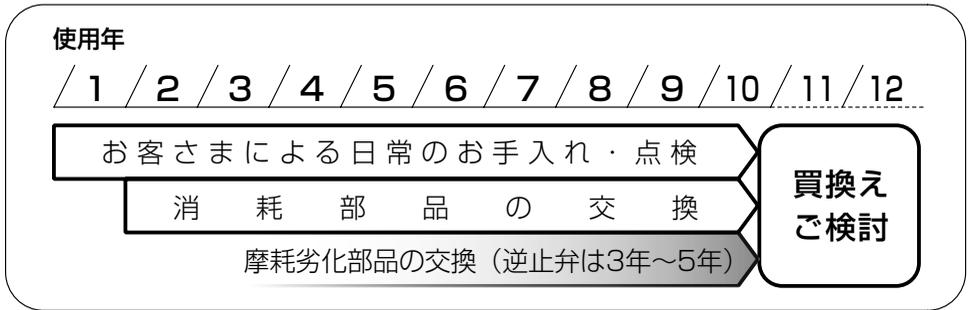
## 定期的な部品交換のお願い

### ● 摩耗劣化する部品の交換

部品が摩耗・劣化すると漏水などの原因となるため交換が必要です。  
※保証期間外の各部品交換は、有料になります。

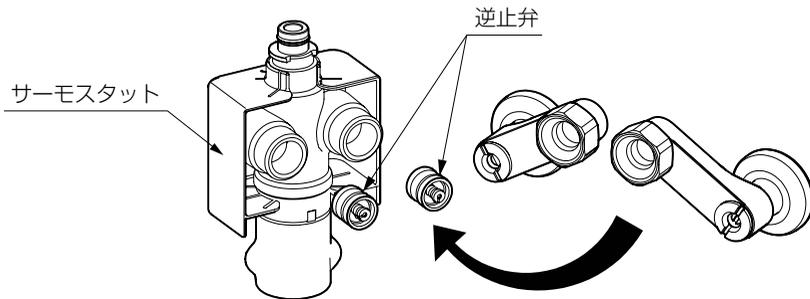
- ・ 摩耗劣化する部品の例  
例) 逆止弁、パッキン、Oリングなど

### 〈定期的な点検・部品交換のめやす〉



逆止弁は3～5年を目安に交換してください。

※逆止弁が正常に機能なくなると、水が逆流するおそれがあります。  
また、漏水など予期しない不具合の原因となります。



## 修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に、下記の項目をご確認ください。それでも故障が直らない場合は、お買い求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターへお問い合わせください。

現象	点検内容	処置	参照項目	
自動水栓	吐水しない	止水栓または流量調節栓は開いていますか？	止水栓または流量調節栓を開く。 流量の調節 (P.8)	
		【AC100Vタイプの場合】 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	コンセントに電源プラグを差し込む。 —	
		【AC100Vタイプの場合】 コンセントに電気がきていない、または停電中ではありませんか？	ブレーカーを確認する。停電中 コンセントの場合は回復するまでお待ちください。 —	
		【アクエナジータイプの場合】 バックアップ用乾電池が正しくセットされていますか？	バックアップ用乾電池を正しく セットする。(乾電池を取り付 けてから水が出るまでに約30 秒かかります。)	バックアップ用乾電池の交換方 法 (P.15)
		センサーの表面が汚れていませんか？	汚れをふき取る。※1	日常のお手入れ (P.16)
		センサーコードがコネクタにしっかりと差し込まれていますか？	センサーコードをコネクタに 差し込む。 —	
		ストレーナーや泡沫口にゴミ詰まりは ないですか？	ゴミ等を除去する。 ストレーナーの掃除、泡沫口の 掃除 (P.21～P.23)	
		断水中ではありませんか？	回復するまでお待ちください。 —	
	流量が少ない	止水栓または流量調節栓を全開にして いますか？	止水栓または流量調節栓を全開 にする。 流量の調節 (P.8)	
		ストレーナーや泡沫口にゴミ詰まりは ないですか？	ゴミ等を除去する。 ストレーナーの掃除、泡沫口の 掃除 (P.21～P.23)	
水圧が低い不是吗？		定流量弁を取り外して、止水栓 または流量調節栓にて流量の調 節を行ってください。 流量が不足する場合の調節 (P.9)		
給水チューブが折れ曲がっていません か？		折れ曲がらないよう長さを調節 する。 —		
流量が多い	ストレーナー内の定流量弁が取り外さ れていませんか？	定流量弁を取り付ける。 流量の調節 (P.8)		
	低圧の現場の場合、定流量弁取外し後 流量を調節しましたか？	流量を調節する。 流量の調節 (P.8)		
止水しない (勝手に吐水する)	センサーの前に障害物はありませんか？ センサーの表面が汚れていませんか？	障害物を取り除く。 汚れをふき取る。※1 日常のお手入れ (P.16)		
吐水が乱れる	泡沫口にゴミ詰まりはありますか？	ゴミ等を除去する。 泡沫口の掃除 (P.23)		
吐水口接続部から 水漏れする	泡沫口がしっかり締まっていますか？	泡沫口をしっかり締める。 泡沫口の掃除 (P.23)		
吐水口からポタポ タ水が落ちる	施工時に配管内のゴミを流しました か？	ストレーナーの掃除を行う。 また定流量弁を外し、大流量で 吐水を行い、水栓内の細かいゴ ミを洗い流す。 ストレーナーの掃除、泡沫口の 掃除 (P.21～P.23)		

自動水栓	高温しか出ない	【サーモスタート付の場合】 水側の流量調節栓は十分開いていますか？	流量調節栓を全開にする。	流量の調節 (P.8)
	低温しか出ない	【サーモスタート付の場合】 給湯器の設定温度は希望の温度より低いもしくは同じくらいになっていませんか？	給湯温度を50℃以上60℃以下に設定してください。	—
		【サーモスタート付の場合】 湯側の流量調節栓は十分開いていますか？	流量調節栓を全開にする。	流量の調節 (P.8)
	温度調節がきかない	【サーモスタート付の場合】 流量調節栓は湯、水側ともに、十分に開いていますか？	流量調節栓を全開にする。	流量の調節 (P.8)
		【サーモスタート付の場合】 流量調節は適正ですか？	流量を調節する。	流量の調節 (P.8)
【サーモスタート付の場合】 ストレーナーや泡沫口にゴミ詰まりはないですか？		ゴミ等を除去する。	ストレーナーの掃除、泡沫口の掃除 (P.21～P.23)	
【サーモスタート付の場合】 温度調節ハンドルの設定は適正ですか？		温度調節ハンドルの調整をする。	温度調節ハンドルの調整の仕方 (P.11)	
水ハンドル	吐水しない 流量が少ない	止水栓の開度は適正ですか？	止水栓の開度を調節する。	流量の調節 (P.8)
水石けん付	石けんが出ない 吐出量が少ない	水石けんが無くなっていませんか？	水石けんを補給する。	水石けんの補給方法 (P.12)
		指定水石けん以外の水石けんを使用していませんか？	指定の水石けんを使用する。	水石けんの補給方法 (P.12)
		原液の水石けんを使っていませんか？	推奨希釈倍率で使用する。	水石けんの補給方法 (P.12)
		水石けんを薄めすぎていませんか？	推奨希釈倍率で使用する。	水石けんの補給方法 (P.12)
		異物が混入した水で水石けんを希釈していませんか？	異物が混入していない水で希釈する。	水石けんの補給方法 (P.12)
		水石けん容器内に異物が混入していませんか？	容器内を水洗いして、新しい水石けんを補給する。	水石けんの補給方法 (P.12)
		補給に使用する容器としてシンナー等の有機溶剤、洗剤の空き容器などを使用していませんか？	市販の補給容器やペットボトルなどのきれいな容器を使用する。	水石けんの補給方法 (P.12)
		水石けん容器に水石けんの原液を先に入れ、後から水を補給していませんか？	あらかじめ希釈した水石けんを補給する。	水石けんの補給方法 (P.12)
		ストレーナーにゴミが詰まっていますか？	水洗いして取除く。	水石けんの補給方法 (P.12)
ストレーナーの破れはありませんか？	交換する。	—		

※ 1：センサーの表面の汚れをふき取る場合、キズをつけないようにしてください。

# アフターサービスについて

## 1. 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.27～P.28）を参照して確認してください。

### ⚠ 注意

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。  
※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。



## 2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は**取付けの日から2年間**です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

## 3. 修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

- “技術料” + “出張料” + “部品代” で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（陶器左側面）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

## 4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年保有しています。**この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。**保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

## 5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

《使い方・お手入れ方法など商品に関するお問い合わせは》

### ■お客様相談センターへ

受付時間 平日 9:00～18:00  
土日・祝日 9:00～17:00  
（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。

下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050

FAX 0562-40-4053

《修理のご依頼は》

お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターへ

### ■WEBサイトからの修理依頼はこちら

※24時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

### ■お電話でも修理を承ります

受付時間 9:00～19:00 **365日受付**

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

- 当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

# 仕様

		仕様				
		自動水栓				ハンドル水栓
		単水栓 AC100Vタイプ	単水栓 アクエナジータイプ	サーモスタート付 AC100Vタイプ	サーモスタート付 アクエナジータイプ	
電源	主電源	AC100V (50/60Hz)	DC7V	AC100V (50/60Hz)	DC7V	—
	バックアップ	—	アルカリ乾電池 単3形×4本	—	アルカリ乾電池 単3形×4本	—
消費電力		待機時 0.2W以下 使用時 1.4W以下	—	待機時 0.2W以下 使用時 1.4W以下	—	—
使用圧力範囲		0.05(流動時)～ 0.75MPa(静止時)		0.05(流動時)～ 0.75MPa(静止時) <b>給水圧力≧給湯圧力</b> (※1)		0.05(流動時)～ 0.75MPa(静止時)
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水(※2)				
使用環境温度範囲		0～40℃(※3)				-20～40℃ (0℃以下は 水を抜いた状態)
使用環境湿度範囲		90%RH以下				—
吐出形態		泡沫				
適正流量範囲		2～3L/分(2.5L/分定流量弁内蔵)				—
感知方式		距離測定式赤外線センサー				—
感知距離		約130mm				—
感知エリア幅		φ10mm以下				—
給水接続 (給湯接続)		R1/2		PJ1/2		R1/2
排水接続		呼び径25mm				
水石けん	吐出形態	手動液状				
	容器容量	約350mL				

※1 給湯圧力が給水圧力よりも高い場合、正常な調節ができなくなり、ヤケドをする恐れがあります。

※2 飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいう。

※3 破損する恐れがありますので、凍結する可能性のある場所では使用しないでください。

■ 上記の各数値は一定の条件下によるもので、使用環境条件等により異なる場合があります。

# 保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：ハイバックガード洗面器（品番：）	
保証期間	取付日
取付日より2ヶ年	年 月 日
お客さま	おなまえ
	おところ
	おでんわ
<b>無効</b>	
TEL ( ) -	
お客さまへ ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。 ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。	

## 無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
  - 用途以外（車庫、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
  - 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
  - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
  - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
  - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
  - 経年変化や使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、摩耗、剥がれ、もらい錆等）やその現象により生じた不具合
  - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
  - 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
  - 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
  - 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破壊や不具合
  - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
  - 消耗品（パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
  - 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷・不具合
  - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
  - 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
  - ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
  - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
  - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ヶ年です。

## 商品のお問い合わせはお客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00～18:00

土日・祝日 9:00～17:00

（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。  
TEL 0562-40-4050  
FAX 0562-40-4053

## 修理のご依頼はLIXIL修理受付センターへ

■WEBサイトからの

修理依頼はこちら

※24時間依頼可能

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

https://www.lixil.co.jp/support/

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>

GAW-1088 (22060)